



団体6種目で優勝!

新人大会

9月29日(火)、30日(水)の2日間、岩瀬支部新人総合体育大会が、地区内の各会場で開催されました。本校は、硬式テニス以外のすべての種目に出場し、団体6種目で優勝することができました。また、個人戦でも数多くの優勝種目があり、今までの練習の成果が表れた大会となりました。

また、各部とも各種大会が開催されており、二中学生が活躍しています。結果は、その都度お知らせします。

新人戦の結果については、下欄に記載してあります。



新人戦から中体連に向けて、各部ともこれからの練習、取り組みが大切となってきます。以下はプロ野球元監督、野村克也氏のことばです。

「勝つ時にはいろんな勝ち方があって、相手が勝手にずっこけたり、勝手にミスしてくれたりして『ああ、ラッキー』という勝ち方もあります。しかし、負けるときというのは、負けるべくして負けるものです。勝負の世界にいと、勝って反省というのはできないが、負けたときには反省する。敗戦の中にいい教訓があると思います。」 参考にしたいものです。

《岩瀬支部新人総合体育大会結果》

- ・ソフトボール 2位
- ・バスケットボール 男子 優勝 女子 2位
- ・サッカー 3位
- ・ソフトテニス 男子団体優勝 女子団体 2位
 - 男子個人 1位 吉田英斗・會田遥輝
 - 3位 長崎 夕・根本武尊
 - 女子個人 1位 佐藤未羽・橋本千奈
 - 3位 鎌田実咲・笠井愛麗
- ・バドミントン 男子団体 2位 女子団体 3位
 - 男子シングルス 1位 榎本 陸 2位 安田一揮
 - 男子ダブルス 1位 熊田一樹・大橋颯人
 - 3位 佐藤文留・小林弥浪
 - 女子シングルス 2位 菅原 藍
- ・卓球 男子団体優勝 女子団体優勝
 - 男子ダブルス 3位 島木陸斗・宗像涼太
 - 女子シングルス 3位 滝田美裕・柳沼麻紀
 - 女子ダブルス 1位 北野寿美怜・鈴木佑那
 - 2位 有馬知捺・佐藤由梨

《二中学生の活躍》

- 岩瀬地区音楽祭(合奏) 金賞
- 岩瀬地区読書感想文コンクール 準特選
- 嘉齊日那乃(1年)
- 加藤 杏佳(2年)
- 常松 秋花(3年)
- 入選 山崎里丘 齊藤なお(1年)
- 橋本優希 菅井花奈(2年)
- 阿部愛海 有馬蘭未(3年)

須賀川市民体育祭

・ソフトテニス

- 準野 1位 吉田英斗・會田遥輝
- 2位 ミニヤック瑠偉・河村優希
- 3位 遠藤 陸・芳賀勇人

- 準好 1位 橋本千奈・佐藤未羽

・柔道

男子団体 2位

- 個人 1位 沖田水悠(66kg級)
- 2位 佐藤大斗(48kg級)
- 大河原涼(78kg級)
- 3位 森 駿介(48kg級)
- 古川 歩(55kg級)
- 佐々木竜太(66kg級)
- 十文字祐真(78kg級)

・柔道男子団体 2位

- 男子個人 1位 佐々木竜太(66kg級)
- 2位 十文字祐真(81kg級)
- 2位 大河原 涼(73kg級)
- 2位 森 駿介(50kg級)
- 3位 榊枝 龍希(55kg級)
- 3位 矢吹 翔(50kg級)

・剣道 男子団体 3位 女子団体優勝

- 女子個人 1位 加藤 杏佳 2位 黒津ひなた
- 3位 馬飼野若菜、箭内 和奏

・体操男子団体 優勝

- 個人総合 1位 尾崎大凱
- 2位 志波弘規、松川聖怜

- ゆか 1位 尾崎大凱 2位 松川聖怜 3位 阿部柊也
- あん馬 1位 志波弘規 2位 尾崎大凱 3位 松川聖怜
- 跳馬 1位 尾崎大凱 2位 阿部柊也 3位 松川聖怜
- 鉄棒 1位 尾崎大凱 2位 志波弘規 3位 松川聖怜

合唱リハーサルを実施！

文化祭に向けた合唱のリハーサルを、6日(火)に1学年、8日(木)に2学年と3学年が実施しました。他の学級の仕上がり具合をみる初めての機会であり、今回のリハーサル以降、各学級での練習にさらに拍車がかかったように感じられます。当日の発表を楽しみにしたいと思います。



惜しかった合唱部！

9月26日(土)に秋田で開催された全日本合唱コンクール東北支部大会で、本校合唱部が見事に金賞を獲得しましたが、ほんのわずかの差(同点8位)で全国大会出場を逃してしまいました。今回の悔しさを生かし、来年こそはぜひ全国大会出場を果たしてほしいと願っています。

中教研県大会が開催！

7日(水)に、本校が中教研県大会の数学の会場校となり、県内各地から先生方が集まり、授業研究会等を行いました。2校時に1年4組、2年2組、3年6組の授業を見ていただきました。



～校舎増築工事のお知らせ～

生徒数、学級数の増加から、28年度に校舎の増築工事が入ります。29年度から使用できるように進められています。現在の計画では、校舎の西側と体育館の間に増築し、4教室分が増える予定です。

今年度の二中は、生徒数661名で24学級、来年度はさらに生徒数が増加し、25学級となる見込みになっています。

第2回避難訓練を実施！

5日(月)の6校時に、第2回の避難訓練を実施しました。今回は、地震の影響により火災が発生したとの想定で、校庭に避難をしました。人員報告までにやや時間を要しましたが、一人一人が真剣な態度で訓練に取り組みました。これから冬に向かい、各家庭でも暖房器具等を使用する機会が多くなります。火の取り扱いには細心の注意をすることや災害が起こった場合の対応などについて、ご家庭でもぜひ話し合っておいてください。災害に遭わないに越したことはないのですが、「備えあれば憂いなし」という心掛けは大切なことです。



こころの窓

「あなたの長所と短所はどんなところですか？」と面接の時によく聞かれますが、即答するのはなかなか難しいものです。自分のことになると、なかなか分かっていないこともあるようです。学校や社会の中で生活していくためには、周りの人を助けたり、逆に助けってもらったりすることもあります。スムーズな集団生活を送るためにも、自分自身を振り返り、把握しておくことが必要なことかもしれません。

機関誌「PHP」からの一編を紹介いたします。

長所と短所

この世の中は持ちつ持たれつ、人と人の協同生活によって、仕事が成り立っている。暮らしが成り立っている。この協同生活を円滑に進めるためには、いろいろの心くばりが必要だけれども、なかでも大事なことは、お互いに周りの人の長所と欠点とを、素直な心でよく理解しておくということである。そしてその長所を、できる限り発揮させてあげるように、温かい心で最善の心配りをするということである。

神様ではないのだから、全知全能を人間に求めるのは愚の限りである。人に求める方も愚なら、いささかのうぬぼれに自ら心おごる姿も、また愚である。人を助けて己の仕事が成り立ち、また人に助けられて己の仕事が円滑に運んでいるのである。この理解と心くばりがなければ、百万の人も単につのつき合わした烏合の衆に過ぎないであろう。

長所と短所と……それは人間のいわば一つの宿命である。その宿命を繁栄に結びつけるのも貧困に結びつけるのも、つまりはお互いの心くばり一つにかかっているのではなからうか。